

非httpsのサイトに「保護されていない」警告 Google chrome が全ページに表示へ



2018年7月にリリースされたGoogle chromeの新バージョン「chrome68」から、SSL化されていないページは、すべて警告が表示されるようになりました。今まで以上に「常時SSL化」が重要になっています。

「常時SSL化」をご存知ですか？

第三者による攻撃から守るため、個人情報などを暗号化して通信するセキュリティ手法が「SSL化」（SSL/TLS暗号化）です。

SSL化されているかどうかの判断は、URLが「https://」から始まるページはSSL化されており、「http://」から始まるページはSSL化されていません。

このSSL化を、ID・パスワードやクレジットカード情報を入力するフォームのページだけでなく、**サイト上のすべてのページで対応させるのが「常時SSL化」**です。

Q. 常時SSL化はした方が良いの？

A. 信頼性と安全面からみて、常時SSL化を推奨しています。

Q. SSL化のメリット・デメリットは？

A. メリット・デメリットは下記の通りです。

○ メリット

- サイトの信頼性がアップする
- Googleでの検索順位が上がる可能性がある
- お問い合わせフォーム等のセキュリティが高くなる

× デメリット

- 証明書の費用が発生する

常時SSL化のご相談を承っておりますので、
お気軽にご相談ください。



株式会社 **サンエイ**

福山市手城町2丁目1番19号

TEL 084-922-6190 FAX 084-922-6193



サンエイ 福山



<https://sun-a.jp/>